

令和元年度 ニシン漁獲物調査速報(7)

1～3月に実施しているニシン漁獲物調査の結果を随時お知らせしています。
3月2日に小樽地区で出荷されたニシンの漁獲物調査を実施しましたので、結果をお知らせします。小樽市漁協の皆様、ご協力ありがとうございました。

【結果】(年齢更新版)

1. 漁獲状況

3月2日の小樽地区では約8.5トンの出荷がありました。銘柄は②番手が多くなりましたが、依然として①②番手が主体となっています。

2. メスの完熟率(表1)

今回測定したメスは全て完熟状態でしたが、「子ヌケ」も若干出荷されており、3月2日に蘭島地区で群来も確認されていることから、産卵は順次進んでいるようです。

3. 年齢別尾叉長組成(図1)

前回(2月10日)の小樽地区に比べると、尾叉長の最頻値は31cmから30cmに小型化しましたが、依然として30cm以上の大型個体の割合が多くなっていました。年齢組成は、5年魚(2015年級)が全体の53%を占めていました。それ以外では、4年魚(2016年級)が31%、6年魚(2014年級)が13%、3年魚(2017年級)が3%でした。

表1 ニシン漁獲物調査結果

銘柄	①	②	③	その他	合計
漁獲重量(kg)	880	975	185	6,437	8,477
漁獲尾数	2,408	3,156	695		6,259
測定尾数	15	18	20		53
平均尾叉長(mm)	311	300	289		303
平均体重(g)	365	309	266		326
メスの割合	60%	39%	50%		48%
メスの完熟率*	100%	100%	100%		100%

*メス全体のうち産卵直前の卵を持つメスの割合

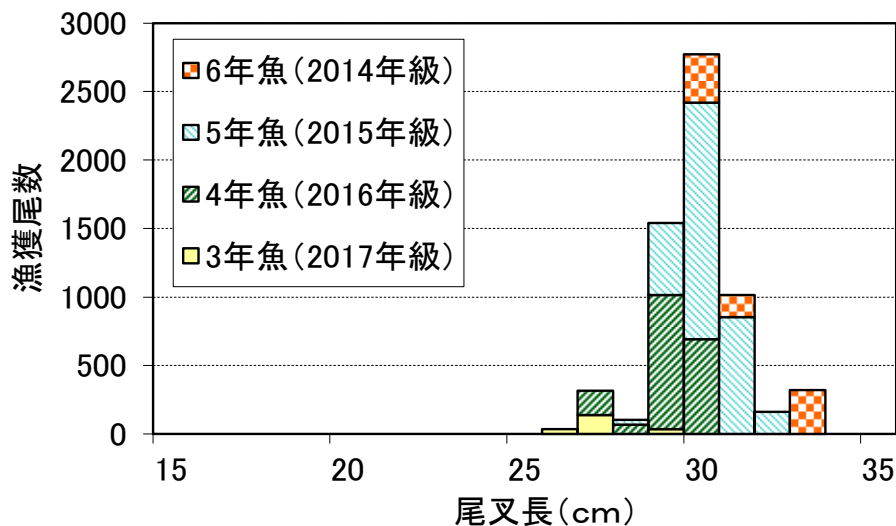


図1 2020年3月2日小樽地区 年齢別尾叉長組成